

募集説明会等でお受けした質問などを含め Q&A を追加しました。募集要項の VII 章の提案公募 Q&A とともにご参考ください。

<「持続可能な多世代共創社会のデザイン」研究開発領域について>

Q. 提案書の表紙に、「領域主催ワークショップ参加状況」（平成 27 年 3 月 15 日、5 月 10 日開催）を記載する箇所がありますが、提案にあたってはワークショップへの参加は必須でしょうか。

また、参加必須ではなくとも、ワークショップへの参加状況そのものが選考に影響することはありますか。

A. 提案にあたり、領域主催ワークショップへの参加は必須ではありません。今後の領域運営上の参考としてご記載いただく項目です。

また、ワークショップへの参加有無は選考に影響はしません。

Q. 提案書の「対象地域」欄の下段において、地域の種別に○を記載することになっていますが、複数地域を対象とする場合、どのように選べばよいでしょうか。

A. 本提案が対象とする地域や主に扱おうとしているテーマを端的に表すものに○をつけてください。複数を選択いただいても構いません。

例えば、都市と地方連携によって問題解決を目指そうとする提案で、東日本大震災の被災地を主な対象地域とする場合には「東日本大震災被災地」及び「都市－地方連携」に○を付与してください。

<共通事項：事務事項について>

Q. JST の別制度（例えば、CREST 等）で、CITI Japan e-ラーニングプログラムのダイジェスト版を修了しましたが、今回提案をするにあたり再度履修し、修了する必要がありますか。

A. 再度修了する必要はありません。なお、提案の際には、別制度で発行された修了証番号を e-Rad に記載してください。

以上